

滋賀県 条例検討委員会

情報のユニバーサルデザインが拓く 日本の未来

2019年11月19日

株式会社ユーディット(情報のUD研究所) 会長

同志社大学・放送大学・美作大学 客員教授

関根 千佳

これまでの歩み

- 93年に日本IBMで障害者支援センター設立
 - 後輩に全盲の浅川智恵子氏(現在は米IBM)
 - 社内に視覚・聴覚・肢体不自由の社員多数
 - 「NHK手話学習CD-ROM」「点字編集システム」「意思伝達装置」「HPリーダー」などを開発・販売
- 98年に株式会社ユーディットを創立
 - 情報のユニバーサルデザイン研究所
 - 全員が在宅勤務、障害・加齢は強みに
 - 障害×技術＝ダブルで価値がある
- 現在、同志社を始め7つの大学で講義
 - 関西学院大では手話言語講座を担当

ユニバーサルデザイン（UD）とは

- 年齢、性別、能力、体格などにかかわらず、より多くの人ができるだけ使えるよう、最初から考慮して、まち、もの、情報、サービスなどを作るという考え方と、それを作り出すプロセス
- 企業の意識改革
 - パナソニック PDCAサイクルの中でUDを前提に
 - オムロンヘルスケア・コクヨ 全製品をUDで
 - TOTO 茅ヶ崎にユニバーサルデザイン研究所
- 多くの自治体で行政の基本理念に
- アクセシビリティ(使えるのか)とユーザビリティ(使いやすいのか)が二大要素

UDがバリアフリーと異なる点

- デザインの最初から多様性を考慮する
 - コストもかからず、デザインも美しい
- 高齢者・障害者だけでなく全ての人が対象
 - 女性、子ども、外国からのお客様も→市場拡大
 - 若い人にも当然使いやすい→満足度向上
- 行政や企業にとって負担でなくメリット
 - いろいろな人にとって便利→町の活性化につながる
 - 多様な人が使える→企業のブランド力、利益率向上

日本と世界の高齢化に対応する戦略

なぜ日本でUDが必要か？

- 日本が世界最高齢国家だから
 - 膨大な量の市場が満足できる製品がない
- 子育てしやすい街が選ばれるから
 - 女性、イクメン、シニアがベビーカーを押せる街
- 障害者差別解消法が施行されたから
 - 世界の法制度から見ると30年ほど遅れ
- 外国人やLGBTへの対応が必要だから
 - ハラルや多言語対応など多様性への理解必須

京都府のUD推進

- 避難所のUD
 - 災害時は誰もが困難な状況に
- 京都UDおもてなし手帖
 - H28年人権啓発資料として法務大臣より表彰
- 観光のUDも推進



図書館もUDに あかし市民図書館



多様なお客様への配慮

館内を香りでおもてなし

情報保障はあたりまえ 電子図書の貸出も



デージー図書 サピエ図書館

対面朗読室も完備

情報保障（情報コミュニケーション）とは

世の中のあらゆる情報を、その人にわかるように変換して伝えること

- テキスト⇒音声で聞けるように（視覚障害）
- 音声⇒テキストや手話でわかるように（聴覚障害）

<放送コンテンツ>

- 映像⇒字幕と音声解説等でUDに

<Web>

- テキスト部分の音声読み上げ可能な形式で
- 映像への字幕追加

<書籍>

Born Digital => Born Accessible 制作の最初からUD

ICTのユニバーサルデザイン

- ドコモらくらくホン
 - 富士通デザイン開発
 - 2300万台以上出荷
 - らくらくスマホも
- セブン銀行のATM
 - NECデザイン開発
 - 音声で案内可能
 - 画面の見やすさに配慮
 - 視覚障害者や高齢者に好評→銀行探すより楽！
 - 4か国語に対応
- 共に視覚障害のデザイナーが貢献



広報のUD

- Webサイト
- テレビCM
- カタログ
- マニュアル
- パンフレット



The screenshot shows the UDIT website homepage. At the top, there is a navigation menu with links for Home, Concept, Service, Report, Achievement/Case Studies, and Company Overview. The main banner features a photograph of an elderly woman and a young child looking at a green book together. Below the banner is a 'Notice' section with a list of recent announcements, including one about accessible airport award criteria and another about participating in the IAGG 2017. On the right side, there is a social media feed snippet showing a post from UDIT Inc. about universal design research.

UDIT  株式会社ユーディット

本文にスキップ English キーワードを入力 検索

ホーム コンセプト サービス レポート 実績・事例 会社概要

ユーディットは高齢化の進む日本でユニバーサルデザインの考えのもとに誰もが暮らしやすい情報社会のあり方を提案します

お知らせ

- [アクセシブル空港賞 審査基準の翻訳について](#) (2017年06月09日公開)
- [2017年のIAGGに参加予定です](#) (2017年05月10日公開)
- [CSUN2016ツアーレポートを公開しました。](#) (2016年04月08日公開)
関根千佳のツアーレポートを公開しております。

[過去のお知らせ](#)

株式会社ユーディット (情報)
のユニバーサルデザイン研究所
1時間前
空港のUDについて、話題が沸騰し

みなさんのサイトや広報は誰にでも見やすいものになっていますか？

UDの入門書

- 「ユニバーサルデザインのちから」生産性出版
- 社会のUDや仕事の意味を考える
- UDの多くの事例を物語形式で紹介
- 広報担当部長は全盲の盲導犬ユーザー！
- 慶應大学入試問題に

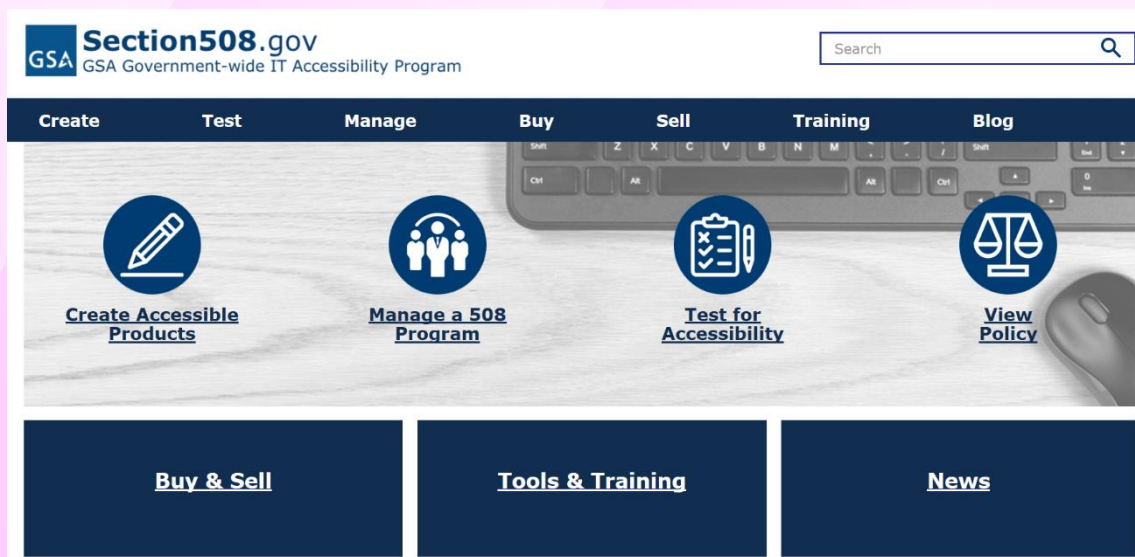


米国 リハビリテーション法508条 (86年制定 17年改訂で通信法255条と合体)

政府のWebサイトや、連邦政府が新たに購入する情報機器やソフトウェアなどは、それが過度の負担とならない限り、電子・情報技術アクセシビリティ基準を満たさなければならず、違反した場合は提訴される。

性別・人種などに
続く「公民権法」
の一部として情報
アクセスは人権

日本の非関税障壁



障害者とテクノロジー会議（CSUN）

- 会場を埋めつくす盲導犬と電動車椅子
- 会議で研究を発表し、製品をデモし、かつ商談する当事者が508条の主演
- 企業のエンジニア、社長、政府高官、大学教授も
- 技術のある当事者は高給で引き抜かれる

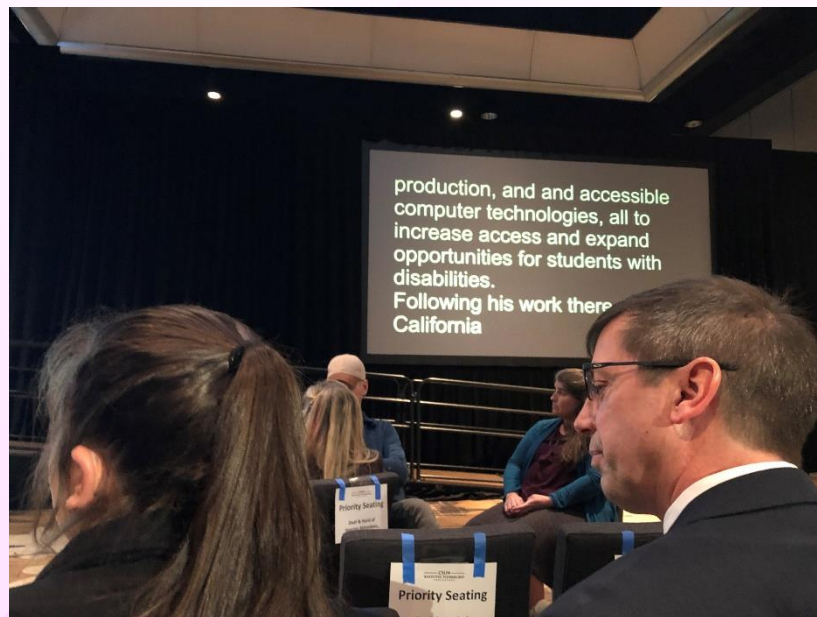


3月にアナハイムへ行こう

キーノートスピーチは 聴覚障害のNASAのエンジニア



スピーチはすべて手話を読み取って



手話は音声とテキストでUDに

GAFAを始め当事者が多数発表 全自動運転車の開発は全盲エンジニアが



電話が音声認識するCaptionCall



日本は世界から30年遅れ

- 「ざんねんなくに」雇用水増し事件
- バリアフルな職場環境は、海外では人権侵害として訴訟の対象
- 米国では公共調達（ハード・ソフト）はUDなもの以外は禁止→理由：障害のある職員がどこにでも異動・昇進できるように
- 結果：連邦政府に雇用される障害者は2016年時点で10万人超、全体の16.65%
- 日本は??????

どうすれば多様な人の雇用が進むか

- 人間の多様性(ダイバーシティ)を知る
 - 障害や加齢について凸凹を正しく認識する
- 技術を知る
 - ICTや支援技術、テレワークも活用
- インクルージョンが組織の基礎体力と知る
 - オムロンの知財部長は全盲になった後も就労継続 ⇒ 日本のロールモデルに
- 知的・精神・発達の方の雇用現場を知る
 - 日本理化学工業、スワンベーカーリーなど

3人の障害のある国会議員誕生は快挙！

- 八代英太氏や堀利和氏(全盲)の先駆者も
- 誰もが明日は我が身
- 96年スタンフォード大でジェリー・リバーマン教授(ALS)を訪問
 - 情報コミュニケーションの重要性を痛感
- 障害者は高齢社会の大先輩

100歳大学構想

- 元滋賀県知事 國松さん提唱
- 65歳再義務教育化を提案
- 100歳まで生きる時代の、社会の知恵
- 基礎自治体が設置、公民館などで開催
 - 10月に大津開催の健康生きがい学会で、湖南、栗東、鯖江、成田などが取り組みを紹介
- 耳や目、体が弱っても、学び続け、情報を受発信できる環境を

公的機関でも情報保障への理解進む

- 成田・羽田空港、明石市などではカウンターに遠隔手話通訳サービスを導入
- 成田UD会議は委員の大半が当事者
 - 自分と違う障害を学び、情報コミュニケーションの在り方を共に考える



<https://www.ana.co.jp/group/pr/201604/20160421-3.html>

ご清聴ありがとうございました

参考書籍・サイト

株式会社ユーディットのサイト

<http://www.udit.jp/>

- 「ユニバーサルデザインのちから」生産性出版
- 「スローなユビキタスライフ」地湧社
- 『「誰でも社会」へ デジタル時代のユニバーサルデザイン』 岩波書店
- 「シニアよITを持って地域にもどろう」NTT出版
- 「スマート・エイジング入門」NTT出版
- 「情報社会のユニバーサルデザイン」NHK出版